

令和5年度「エッセイライティングⅠ」シラバス

科目名	必修・選択	単位数	類型
エッセイライティングⅠ	選択	2	GC
教科書 副教材等	Vision Quest 1 Logic and Expression Standard (啓林館) リーディング教材等		

1 学習目標

日常的な話題について、資料を的確に活用し、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝える能力を養う。

2 学習概要

- ア 自分の意見を、根拠をはっきりと提示しながら書くことで、説得力のある文章を書くことができます。そのために、幅広い分野に関する文献や資料を読み、必要な情報を得るための力を養います。
- イ 自分の言いたいことを表現するために、より広く深い語彙、文法、構文に関する知識が必要です。他の科目での学習と共通しますが、それらを日頃から地道に積み重ねていきましょう。

3 学習方法

(1) 授業への取組

書く活動をしていると、自分の意見や考えを英語で表現することが難しくなることがあります。

(2) 家庭学習

(3) 英語力向上のために

意味が分かる単語全てが書いたり、話したりするときに使える訳ではありません。未習語はもちろん、一度勉強したことがある単語でも、正確な綴りや使い方が不明瞭なものはたくさんあります。この授業を通じて、自らの意見を表現する際に使うことのできる語彙や表現をどんどん増やしていきましょう。

4 評価について

(1) 評価方法

「知識・技能 (①)」、「思考力・判断力・表現力 (②)」、「学びに向かう人間性 (③)」の3観点で評価を行います。

具体的に評価方法以下の通りです。

上記の項目を勘案し、単元及び学期、学年の評価とします。

(2) 評価規準

	知識・技能 (①)	思考力・判断力・表現力 (②)	学びに向かう人間性 (③)
評価基準	目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開や、情報や考えなどを効果的に伝える表現を理解し、エッセイを書く際にそれらを適切に使用することができる。	日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、情報や自身の考えなどを書いて適切に表現することができる。	日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、情報や自身の考えなどを書いて適切に表現しようとしている。